

北九州市教育委員会 様

**学校給食における放射能対策に懸念があるため子供たちを出席させることができません**

本日（2/18）午後、昨日（2/17）付けの出席督促書2通を受領しました。「出席させることのできない理由がありましたら、教育委員会又は学校にご連絡ください」とのことなので、以下に理由を述べます：

1. 放射能に関する行政の認識に重大な誤りがあり、したがってその認識に基づいて提供される学校給食の安全性に懸念があるため、子供たちに安心して学校給食を食べさせることができません。なぜならば、昨年2011年06月27日（月）付け学校保健課様ご回答では「現在流通している食品については安全であると認識している」とあったにもかかわらず、その後、北九州市を含む全国各地で市場流通している食材から相次いで危険な放射能汚染が発覚し報道されたからです。これに関しては現在に至るまで教育委員会様からも学校長様からも何ら納得のゆく説明や対応が無いままです。

※これに関しては下記ブログ記事および報道をご参照ください：

- ・北九州市の学校給食は放射能汚染の危険を回避できるか？（6/27（月）：教育委員会学校保健課から返信メール）

<http://techpr.cocolog-nifty.com/nakamura/2011/06/627-dbd2.html>

- ・汚染飼料牛、福岡県内で115キロ販売 最新ニュース特集 九州発 YOMIURI ONLINE（読売新聞）

<http://kyushu.yomiuri.co.jp/news/national/20110718-0YS1T00172.htm>

2. 上記1に関する対応として、子供たちが大きな精神的負担を受けることが懸念される選択肢しか無いため、子供たちを安心して出席させることができません。なぜならば、学校長様は弁当持参という個別対応での登校だけを再三に渡って要求されるにも関わらず、学校長様が学校内でその個別対応に至る経緯や理由に関する説明責任を負わないとのことだからです。かかる個別対応で登校すれば、子供たちが学校内で先生や他の児童に対して説明責任を負う事を強いられます。行政も学校も負わないような説明責任を小学校4年生と2年生の子供に負わせてはいけません。

※これに関しては下記ブログ記事をご参照ください：

- ・北九州の給食にご納得がいただけないんだったら子供の登校と言う事を考えれば余所の地域の小学校に通うということは選択肢に入りませんか（北九州市立光貞小学校学校長廣木雄司様）

<http://techpr.cocolog-nifty.com/nakamura/2011/11/post-6820.html>

上記の通り、学校給食における放射能対策に懸念があるため子供たちを出席させることができません。以上が子供たちを出席させることのできない理由です。

※その他、これまでの経過については下記のブログ記事をご参照ください：

- ・学校給食における放射能対策に懸念があるため（昨年 9 月から）子供たち 2 人の登校を止めている</a>事に対する行政の対応だ。

<http://techpr.cocolog-nifty.com/nakamura/2011/09/post-67f8.htm>

受領した出席督促書、この手紙の全文および本件に関する経過は全て個人のブログなど主にインターネット上で公開しております。今後のやり取りに関しても同様に公開しますのでご確認ください。

2012年2月18日（土）

中村 友一

電子メール：t-naka@techpr.jp

携帯電話：090-1197-7367

個人ブログ： <http://techpr.cocolog-nifty.com/nakamura/>